

平成22年5月11日

観光交流課

直通 0742-34-1965

内線 2923

国際交流員（CIR）劉^{りゅう}佩^{ぺい}さんを紹介します

～奈良市と中国との友好の架け橋に～

1 目的

奈良市は、友好都市である西安市のほか、揚州市とも友好都市提携に向けた交流事業を進めています。平成22年度には平城遷都1300年祭や世界歴史都市会議の開催のため、中国との交流機会が多くなることが予想されるため、中国人国際交流員（CIR）を採用しました。

2 氏名

劉 佩佩（りゅう ぺいぺい）

3 プロフィール

劉さんは上海市にある同済大学で日本語を学ぶとともに、日本文学、日本史、日本文化について研究され、2007年7月に卒業されました。その後揚州市外事弁公室で2年あまり日本との友好交流事業に携わってこられました。

2008年7月から半年間は、奈良県庁の海外技術研修員として勤務され、奈良で働くのは今回が2回目となります。

4 任用期間

2010年4月15日～2011年4月14日

5 CIRの職務内容

劉さんには、通訳業務のみならず地域レベルの国際交流のために大いに活躍していただきます。手始めに5月18日から始まる「姉妹都市ウィーク」で行われる、揚州市との友好提携の調印式にあたっては、揚州市との連絡調整や当日の司会の通訳などを担当していただく予定です。その他、次のような仕事に携わっていただきます。

- ・中国との国際交流進展のための企画・立案
- ・中国からの観光客誘致（情報の発信、観光客受け入れ体制の整備など）
- ・中国語パンフレット、ホームページ等の作成

- ・ 中国からの訪問者接遇の際の通訳
- ・ 日本語を理解できない中国人来庁時の対応
- ・ 奈良市が制作する広報物（チラシ等）の中国語訳
- ・ 中国文化講座の開催（幼稚園、学校、公民館など）
- ・ 西安市および揚州市外事弁公室との連絡調整

6 JETプログラムの概要

(1) 正式名称

「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)

(2) 制度の目的

「日本における外国語教育の充実を図るとともに、青年交流による地域レベルでの国際交流の発展を図ることを通じて我が国と諸外国との相互理解を増進し、もって我が国の国際化の促進に資すること」(2009年度募集要項より)

(3) 関連団体

総務省、外務省、文部科学省（ALTの来日オリエンテーション、カウンセリング等）

実質的な事務局は財団法人自治体国際化協会（CLAIR）

(4) 職種

【外国語指導助手（ALT）】(Assistant Language Teacher)

学校または教育委員会に配属されます。ALTは日本人外国語担当教員の助手などとして従事している。JET参加者の90%以上がALT。奈良市には、6人が在籍。

【国際交流員（CIR）】(Coordinator for International Relations)

日本語能力の高い(日本語の実用的な能力を有することが求められる)志願者であり、地方公共団体の国際交流担当部局等で働く。

【スポーツ国際交流員（SEA）】

SEAは地方公共団体に属し、運動競技において指導などを行う。